

第5節 健康づくり・栄養改善

1 健康づくり

(1) 地域における食育推進事業

ア 目的

子どもの健やかな成長に欠かせない食について、近年、環境の変化により「朝食欠食」「偏食」等の問題が生じている。これを解決するには、幼児期から学童期にかけて、生活の場での豊かな食体験が必要である。そこで、放課後児童クラブ等において体験型食育を実施し、その活動を通して、地域における食育の推進を図る。

イ 内容

体験型食育活動の実施

ウ 対象

放課後児童クラブを利用する児童

表1 体験型食育活動状況 (小松市波佐谷校下児童クラブ) 平成21年度

回	日時・会場	実施内容	参加児童数
1	平成21年7月22日(水) 10時～12時30分 小松市立波佐谷小学校調理室	フルーツポンチを作ろう ・フルーツクイズ ・調理実習、試食	27人
2	平成21年7月27日(月) 10時～13時30分 小松市立波佐谷小学校調理室	カレーライスを作ろう ・調理実習、試食	26人
3	平成22年3月26日(金) 10時～13時 小松市立波佐谷小学校調理室	おにぎりともみそ汁を作ろう ・食事バランスの話を聞く ・調理実習、試食	24人

表2 体験型食育活動状況 (小松市犬丸学童クラブ) 平成21年度

回	日時・会場	実施内容	参加児童数
1	平成21年9月24日(木) 10時～13時30分 能美市根上学習センター	魚をおいしく上手に食べよう ・食事マナーの話を聞く ・調理実習、試食(焼き魚) ・きれいに食べられた子供を表彰	29人
2	平成21年12月24日(木) 13時30分～16時30分 犬丸学童クラブ	感謝のクリスマスプレゼント ・調理実習(クッキー) ・家族と一緒に試食	29人
3	平成22年3月25日(木) 10時～13時 犬丸学童クラブ	もやしを育てて食べよう ・もやしを種から育てる ・調理実習、試食(もやしスープ、ホイル焼)	33人

(2) 次代へつなぐ親世代食育モデル事業

ア 目的

子どもが育つ過程で、地域の食材や伝承料理に触れる機会が減少し、食の簡便化が進む社会で育った若い親世代も、子どもに伝える豊かな食体験が乏しくなっている。

このため、子育て中の親世代が、地域の食材や伝承料理を通して豊かな食を体験することにより、次世代に食を伝える力を養うとともに、食を通して若い親世代の子育てを支援する。

イ 内容

地域の食材等を使用した料理の調理実習・試食による体験、子どもの育ちと食についての学習、子どもの食事や子育ての悩みなど情報交換等

ウ 対象

未就園児の保護者とその子ども

表3 活動状況 (こまつ親子つどいの広場)

平成21年度

回	日時・会場	実施内容	対象者
1	平成21年12月15日(火) 10時～12時 こまつ親子つどいの広場	・調理実習、試食(人参ゼリー、ホットケーキ) ・座談会	親子 26人
2	平成22年1月12日(火) 10時～12時 小松市すこやかセンター	・ミニ講話 ・調理実習、試食(さつまいも炊き込みご飯、れんこんバーグ、セリお吸い物)	親子 19人
3	平成22年2月12日(金) 10時～12時 こまつ親子つどいの広場	・ミニ講話 ・調理実習、試食(おはぎ、おやき) ・座談会	親子 38人

表4 活動状況 (南陽幼保園)

平成21年度

回	日時・会場	実施内容	対象者
1	平成22年1月27日(水) 10時～12時 南陽幼保園	・ミニ講話 ・調理実習、試食(人参ゼリー、おやき) ・座談会	親子 20人
2	平成22年2月24日(水) 10時～12時 南陽幼保園	・ミニ講話 ・調理実習、試食(おはぎ、おやき) ・座談会	親子 20人
3	平成22年3月19日(金) 10時～12時 小松市すこやかセンター	・ミニ講話 ・調理実習、試食(グリーンピースご飯、れんこんバーグ、セリお吸い物) ・座談会	親子 27人

(3) 南加賀食育推進実行委員会

ア 目的

食育基本法を受けて平成 23 年度を目標年とする「いしかわ食育推進計画」が策定された。地域の食育に関する施策を総合的かつ効果的に推進するため、地域食育推進実行委員会を県内 4 ヶ所の保健福祉センターに設置する。

イ 所掌事項

- (a) 地域版食育推進計画の策定支援・普及啓発に関すること。
- (b) いしかわ食育手伝い隊・子ども食育応援団の支援に関すること。
- (c) 家庭版食育推進計画の普及啓発に関すること。

- (d) 市町食育推進計画の策定支援に関すること。
- (e) その他、地域の食育の推進に関すること。

ウ 設置期間

平成 19 年度～23 年度（5 年間）

エ 構成員

県の出先機関、市町、小・中学校、PTA、女性団体、農業協同組合など、地域の実情に応じて構成

オ その他

平成 19 年 9 月、南加賀食育推進実行委員会を設立した。この実行委員会は第三者機関として県が事業を委託する。

表 5 南加賀食育推進実行委員会事業内容

平成 21 年度

実施日時	事業名	内 容	場 所	参加人数
7月29日（水） 10:00～11:30	第 1 回南加賀食育推進 実行委員会会議	<会議内容> ・会長の選出 ・実行委員会の位置づけについて ・委託契約の締結について ・収支予算（案）について ・地域版食育推進計画、子ども食育応援団の申請 状況について ・我が家のほのぼのプラン（夏休み編）について ・第 2 回いしかわ食育推進大会について	南加賀保健福祉 センター	18名
7月29日（水） 11:30～12:00	地域版食育推進計画等 認定審査会	応募のあった地域版食育推進計画、子ども食育応援団の認定について、審査を実施した。	南加賀保健福祉 センター	2名
2月23日（火）	第 2 回南加賀食育推進 実行委員会会議	・平成21年度実績報告 事業報告・収支見込報告について ・平成22年度予定について ・小松市食育推進計画について	南加賀保健福祉 センター	15名

(4) いしかわ健康バランスガイド「こころ編」普及事業

ア 目的

県民一人ひとりが、自分の「こころ」を定期的に見つめ、よりよい状態に保つことができるよう、個々に合ったコントロールの方法を知り、実践するため

のガイドを普及することにより、県民のこころの健康の保持増進を図る。

イ 内容

いしかわ健康バランスガイド普及講習会

回	日時・会場	内 容	参 集 者
1	平成21年8月10日(月) 14時30分～16時 加賀東芝エレクトロニクス	「上手なコミュニケーションと人間関係、 職場のメンタルヘルスの取り組み方」 金沢工業大学大学院心理科学研究科 教授 塩谷 亨 氏	加賀東芝エレクトロニクス 主務・製造長 50名
2	平成21年11月5日(木) 9時30分～10時30分 小松市第一地区コミュニティ センター	「いしかわ健康バランスガイドこころ編を 活かした健康づくり」 財団法人石川県レクリエーション協会 副理事長 古村 吉照 氏	小松市健脚推進ボランティア 等 150名

(5) 喫煙防止教育推進事業

ア タバコについて考えるフォーラム in かが
の開催(医師会との共催実施)

らに地域における喫煙防止対策、有効な禁煙支
援体制の充実を図るものとする。

(ア) 目的

タバコによる健康被害を防ぐためには、受動喫
煙を受けない環境整備、喫煙しない次世代づくり、
喫煙者への禁煙支援が重要であり、本事業ではさ

(イ) 内容

講演、禁煙支援活動・体験報告、地域の活
動紹介等(表7)

表7 タバコについて考えるフォーラム in かがの開催状況

日時・会場	内 容	参加者
平成21年9月26日(土) 午後1時30分～4時 小松市すこやかセンター	テーマ もっときれいになる「禁煙」! 開会挨拶 小松市医師会長 小松市教育委員会教育長 第1部 もっときれいになる!地域も人も! ①報告「タバコ煙環境」 ～南加賀の現状～ 県、市、学校の現状報告 全体進行 石川県医師会理事 吉田 明彦氏 ・石川県南加賀保健福祉センター 松本 美紀 ・小松市役所 いきいき健康課 北島 麻美 氏 ・石川県教育委員会 村戸 徹 氏 ・能美市たばこグループリーダー 岩田 廣美 氏	医療関係者、 教育関係者、 健康づくり 推進員、 一般住民、 行政関係者 等 40名

②喫煙することによるからだへの影響

～特に女性をめぐる問題は？～

奈良女子大学 高橋 裕子 氏

③禁煙ってどんなもの

～私の禁煙ストーリー・応援ストーリー～ 石川県少子化

対策監室 濱口 優子 氏

石川県南加賀保健福祉センター 塚田 久恵

第2部 分科会 テーマ別徹底トーク

～もっと話そう、もっと知り合おう～

①禁煙の実際にふれてみよう

～からだはもっときれいになる 禁煙の方法あれこれ～

②喫煙と歯周病

～喫煙は歯肉の老化を促進します！～

③女性と男性の禁煙

～性差による影響の違い、禁煙の違いって？～

全体討議

禁煙支援相談 禁煙支援、ニコチンパッチ配布

閉会挨拶 石川県南加賀保健福祉センター所長

第3部 分科会 テーマ別徹底トーク

～もっと話そう、もっと知り合おう～

① 学校現場でできること

② タバコ問題のいろはを知りたい

③ 禁煙支援のアレコレ

④ タバコ煙のない環境をつくる

禁煙支援ブース 石川県医師会 吉田 明彦 氏

全体会 各分科会報告

2 栄養改善

(1) 特定給食施設等指導

ア 集団指導

(ア) 栄養士研修会

管内の特定給食施設等に勤務する栄養士を対象に、その資質向上を図るとともに、給食の質を高めることを目的として研修会を開催した（表8）。

(イ) 調理業務従事者研修会

管内の給食施設に勤務する調理業務従事者を対象に、その資質及び調理技術の向上を図るとともに、給食の質を高めることを目的として研修会を開催した（表9）。

表8 栄養士研修会開催状況

平成21年度

回	日時・会場	内 容	対象・参加者数
1	平成22年3月1日（月） 16時～17時30分 こまつドーム	講話「日本人の食事摂取基準（2010年版） ～特定給食施設等で活用するために～」 講師 東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻社会予防疫学分野 教授 佐々木 敏 氏	社会福祉・高齢者施設等 38名 病院 30名 学校 18名 保育所 17名 事業所 3名 行政 2名 計 108名

表9 調理業務従事者研修会開催状況

平成21年度

回	日時・会場	内 容	対象・参加者数
1	平成22年3月12日（金） 13時30分～16時20分 小松市第一地区コミュニティセンター	①講話「よくわかる食品の表示」 講師 北陸農政局消費・安全部 地域第三課 課長補佐（表示・規格） 石塚 正幸 氏 ②講話「最近の食品衛生の動向について」 講師 南加賀保健福祉センター 食品保健課 主幹 佐野 正博	社会福祉・高齢者施設等 36名 病院・診療所 23名 学校 13名 保育所 62名 事業所 4名 計 138名

イ 個別指導（巡回指導）

管内の特定給食施設等に対し、給食の質を高めることを目的として、栄養効果の十分な給食の実施、給食担当者の栄養に関する知識の向上及び食

品の調理方法の改善等について必要な援助及び指導を行った（表10）。

表10 特定給食施設等巡回指導実施状況

平成21年度

施設の規模 施設の種類		特定給食施設				その他の施設		施設合計数
		1回300食又は 1日750食以上		1回100食又は 1日250食以上		栄養士有	栄養士無	
		栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無			
学 校	施設数	25 (34.7)	10 (13.9)	3 (4.2)	21 (29.2)	1 (1.4)	12 (16.7)	72 (100.0)
	巡回指導数	0	0	0	0	0	0	0
	巡回指導率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
病 院	施設数	2 (8.7)		10 (43.5)		11 (47.8)		23 (100.0)
	巡回指導数	2		10		10		22
	巡回指導率	100.0		100.0		90.9		95.7
介護老人 保健施設	施設数			7 (58.3)		5 (41.7)		12 (100.0)
	巡回指導数			3		1		4
	巡回指導率			42.9		20.0		33.3
老人福祉 施設	施設数			12 (42.9)		14 (50.0)	2 (7.1)	28 (100.0)
	巡回指導数			5		7	0	12
	巡回指導率			41.7		50.0	0.0	42.9
児童福祉 施設	施設数	3 (3.2)		26 (27.7)	21 (22.3)	13 (13.8)	31 (33.0)	94 (100.0)
	巡回指導数	0		0	0	1	0	1
	巡回指導率	0.0		0.0	0.0	7.7	0.0	1.1
社会福祉 施設	施設数			3 (25.0)		8 (66.7)	1 (8.3)	12 (100.0)
	巡回指導数			0		4	0	4
	巡回指導率			0.0		50.0	0.0	33.3
寄 宿 舎	施設数			1 (50.0)	1 (50.0)			2 (100.0)
	巡回指導数			0	0			0
	巡回指導率			0.0	0.0			0.0
事 業 所	施設数	4 (21.1)		6 (31.6)		4 (21.1)	5 (26.3)	19 (100.0)
	巡回指導数	0		0		0	0	0
	巡回指導率	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0
一般給食 センター	施設数							
	巡回指導数							
	巡回指導率							
そ の 他	施設数	1 (14.3)				6 (85.7)		7 (100.0)
	巡回指導数	0				0		0
	巡回指導率	0.0				0.0		0.0
計	施設数	35 (13.0)	10 (3.7)	68 (25.3)	43 (16.0)	62 (23.0)	51 (19.0)	269 (100.0)
	巡回指導数	2	0	18	0	23	0	43
	巡回指導率	5.7	0.0	26.5	0.0	37.1	0.0	16.0

() 内は割合 (%)